



卒業を前に、感謝の心を行動に

～6年生と保護者による「環境整備の会」～

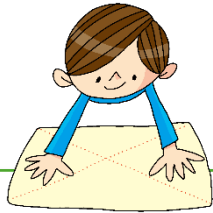


3月6日(金)、6年生と保護者による「環境整備の会」を実施いたしました。昨年度まではPTA本部役員のみなさまが主導していた活動ですが、今年度から「お世話になった学び舎へ、自分たちの手で感謝の気持ちを形にしよう」と、こどもたちが主体となって企画・運営を行いました。

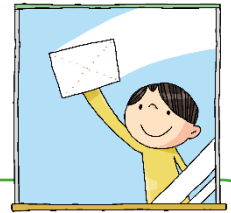
普段の掃除ではなかなか手が行き届かない場所や、時間のかかる掃除に対し、当初は「1時間も掃除をするの?」「少し面倒だな」と抵抗感を持っていた児童も少なからずいたようです。しかし、いざ掃除が始まると、こどもたちの表情はみるみる変わっていきました。自ら手を動かし、目の前の汚れがどんどん落ちていくのを実感することで、「環境がきれいになる心地よさ」を味わい、最後には「時間が足りない」「もっとやりたい」という前向きな意欲や達成感へと変化していきました。自らの「行動」を通して得たこの気づきは、こどもたちにとって大きな成長の証です。

また、保護者の方々が率先して丁寧な作業のお手本を示してくださったことで、掃除の手順や細やかさを直接学ぶことができ、こどもたちの掃除に対する意識が変わるきっかけとなりました。卒業を目前に控え、保護者や仲間と協力して一つのことを成し遂げた経験は、加茂小学校でのかけがえのない思い出となりました。お忙しい中、こどもたちのためにご協力いただきました保護者の皆様、本当にありがとうございました。





こどもたちの声



保護者の方が優しく教えてくれて、床をこするとよごれがどんどん落ちるのが気持ちよくて、気づけばとても楽しくなっていました。

床がすごくピカピカになって気持ちよかったです。今日、加茂小に感謝を伝えられたと思います。

1時間も掃除するの?と思っていたけれど、きれいにしたい所がいっぱいで、もっとやりたいと思うようになりました。



お母さんや友達とがんばって、協力する力がつきました。卒業する前に、もう一つすてきな思い出が増えてすごいです!

最初は「だるいなあ」と思っていたけれど、いざやってみるとゴミを拾ったり、草をとったりするのがめっちゃ楽しかったです!

言葉に表せないくらい大変だったけれど、やりがいがありました。きれいになって、またやってみたいです。

それぞれの感謝の気持ちを込めて、一生懸命学校をきれいにしています。



一緒に環境整備をしていただき、ありがとうございました!

